

プロジェクトマネジメント

GitHubとProject Boardを用いた開発プロセス管理

チームメンバー：渡邊諒（2442102）・田中誠真（2442054）

プロジェクト管理の基本戦略

- ・コードの一元管理: GitHubリポジトリを作成し、ソースコード、ドキュメント、インフラ設定(Docker)を集約しました。
- ・タスクの可視化: GitHub Projects(Kanban)を導入し、「未着手」「進行中」「完了」のステータスを可視化しました。

GitHubリポジトリによる構成管理

リポジトリ名: DailyReportApp-database-lecture_ver-

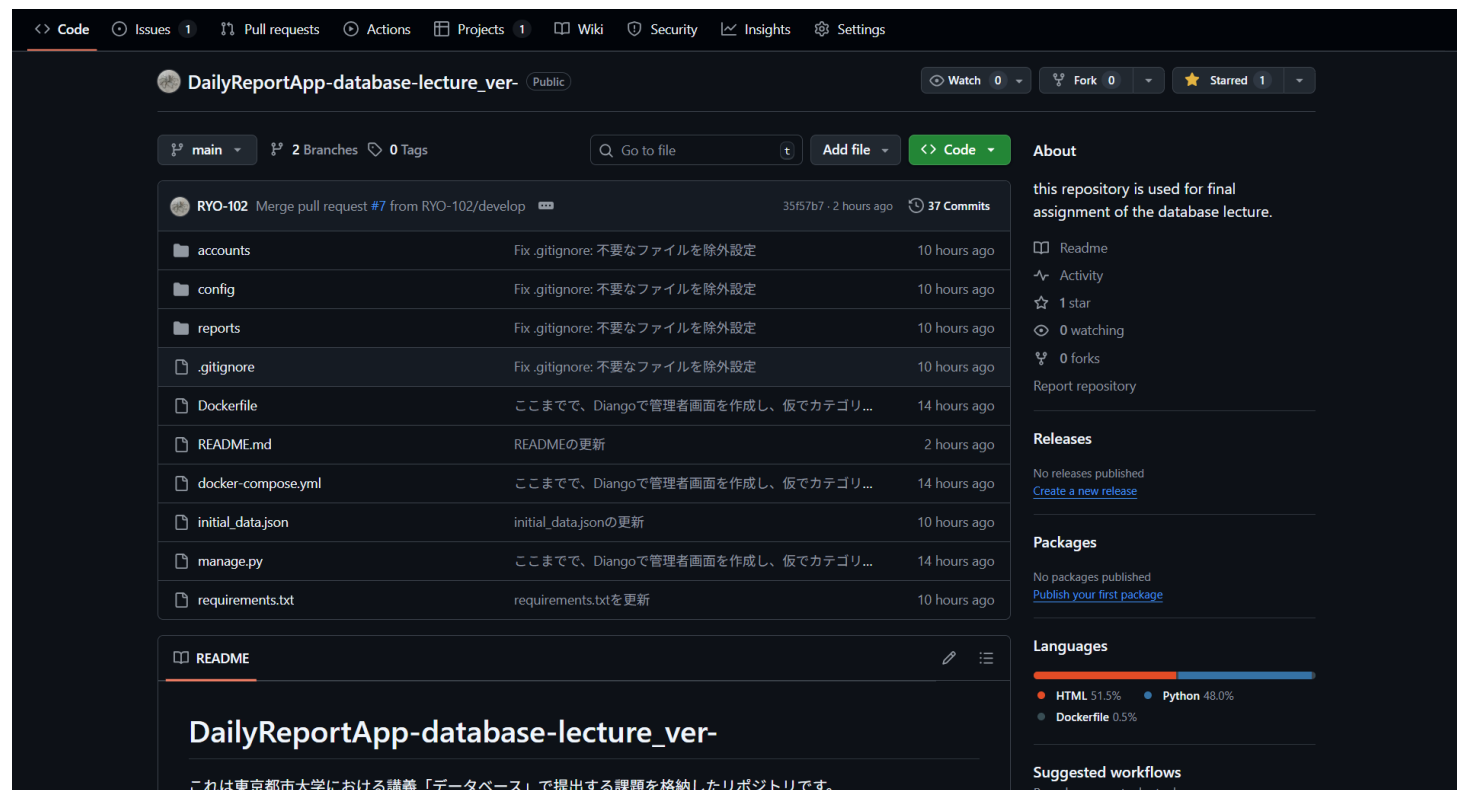
管理対象:

- ・アプリケーションコード (Django)
- ・インフラコード (Docker Compose, Dockerfile)
- ・データベース設計書 (ER図, スキーマ定義)
- ・ドキュメント (README)

工夫点: .gitignore を適切に設定し、不要ファイル(pycacheやDBデータの実体)の混入を防止しました。

GitHubリポジトリによる構成管理

<リポジトリトップ画面>



Kanban Boardによるタスク管理

運用フロー:

- Issue作成: 必要な作業(DB構築、コーディング等)をチケット化。
- ステータス管理: 作業状況に合わせてカードを移動。
- 完了定義: 実装と動作確認を終えたタスクをClose。

主なタスク:

- 【Infra】DB, Application Server, WebServerの構築
- 【BA】ペルソナの定義
- 【Application】コーディング

Kanban Boardによるタスク管理

<Kanban Board画面>

